

リロ・パウアー による 俳優・ダンサーのための ワークショップ

コンプリシテの主演女優であり、
演出家でもあるリロ・パウアーが、
大好評だった2016年のワーク
ショップから、俳優たちのさら
なるスキルアップを目指し、
3週間連続で指導します。



Lilo Baur リロ・パウアー 女優・演出家。

サイモン・マクバーニー率いるテアトル・ド・コンプリシテ
(現コンプリシテ)の「ルーシー・キャプロルの三つの人生」で
タイトル・ロールをつとめ、マンチェスター・イブニング・ニュース
賞とドラ・カナディアン賞でベスト女優賞を受賞。ほかにピー
ター・ブルック演出「ハムレットの悲劇」や、映画では「ブリジット・
ジョーンズの日記」など、数々の作品に出演。演出家としてはコメ
ディ・フランセーズでの「他人の首」がベストプレイに選出され、
ボー・マルシェ賞を受賞。

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

本ワークショップは、チェーホフ、ゴーゴリ、そしてゾーシチェンコといった作家の非現実的で
不条理な短編を用いながら、人以外のものから人になる(たとえば家具や動物を演じる中で、人の
感情を持って動き出す)など、生命のないものに生命を吹き込む作業を重ね、想像力を掻き立てる
パフォーマンスを立ち上げていきます。3週間のワークショップでは、昨年のワークを振り返ると
共に、新たなアプローチを発見しながら表現を掘り下げ、最後にショーケースを行います。

※日本語通訳付き

予告

日時 2017年12月2日(土)～22日(金) ※数回の休日ははさみません。

各日11:00～18:00 (途中、ランチ休憩あり)

※ショーケース直前は延長する可能性があります。

場所 東京芸術劇場 リハーサルルーム L (B2階)

【対象】 舞台上で活動している俳優・ダンサーの方で、できる限り全日程の参加が可能な方。

【参加料】 40,000円 ※ワークショップ初日にお支払いいただきます。

【定員】 20名 ※応募多数の場合は、応募内容による選考を行います。

【締切】 2017年9月10日(日)

※9月17日(日)までに、お申込者全員に参加の可否をメールにてご連絡いたします。

【申込方法】

件名を「リロWS参加希望」とし、本文に①～⑨をご記入の上、
workshop@geigeki.jp までメールにてお申込み下さい。

①氏名(ふりがな) ②所属(もしあれば) ③性別 ④年齢 ⑤メールアドレス ⑥電話番号

⑦顔写真(スナップ可) ⑧欠席日の有無(ある場合は日になちをお書きください)

⑨これまでの舞台活動、年数、主演作品など簡単な活動経歴

※お申込みの際にご提出いただく個人情報は、本ワークショップ以外の目的には使用いたしません。

2018年2月下旬、英国オールドヴィック劇場
元エデュケーション部門ディレクターによる
「社会の課題に向き合うワークショップ」開催決定！